

空の瞳とカタツムリ (2018)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2019/02/23
公開情報 太秦
映倫 R15+

【キャッチコピー】

青春のおわり、人生のはじまり。

男でも女でもない雌雄同体の心。
カタツムリのようにたゆたう4人の愛と性。

【解説】

ベテラン脚本家・荒井晴彦を父にもつ荒井美早の映画デビュー脚本を「いたいふたり」「なにもこわいことはない」の斎藤久志監督が映画化した愛の物語。主演は縄田かのと中神円、共演に三浦貴大、藤原隆介。ちなみに本作のタイトルは、故・相米慎二監督の遺作「風花」のタイトル変更案として最終候補まで残った時のものとのこと。

コラージュ作品を作り続ける女性、岡崎夢鹿。虚無感を抱える彼女は、それを埋めようと思いきずりのセックスを繰り返していた。彼女の美大時代からの友人、高野十百子は極度の潔癖症。誰にも触ることができない十百子だったが、夢鹿にだけは触ることができた。吉田貴也はそんな2人の友人だったが、今も夢鹿への想いを捨てきれずにいた。やがてピンク映画館でアルバイトを始めた十百子は、映画館に通う青年・大友鏡一から好意を寄せられるのだったが…。

【クレジット】

監督	斎藤久志
製作	橋本直樹 松枝佳紀
企画	荒井晴彦
プロデューサー	成田尚哉
脚本	荒井美早
撮影	石井勲
美術	福澤裕二
衣装	江頭三枝
編集	細野優理子
音響効果	井上奈津子
音楽	阿藤芳史
タイトル	相米慎二
照明	大坂章夫
録音	島津未来介
ヘアメイク	宮本真奈美
整音	竹田直樹

助監督	岸塚祐季	
出演	縄田かのん	岡崎夢鹿
	中神円	高野十百子
	三浦貴大	吉田貴也
	藤原隆介	大友鏡一
	利重剛	
	内田春菊	
	クノ真季子	Kuno Makiko
	柄本明	